青森県立野辺地高等学校進路通信　第６号

HOW TO LIVE

2nd season

2023年12月15日発行

７月から本格的にスタートした進路活動ですが、今年も多くの生徒が第１希望の学校や企業から合格をいただいています。多くの企業が若い働き手を求めており、民間就職は特に順調だったように思います。ここ数年の傾向として、県内志向が強めでしたが、現１・２年生は県外にも目を向けているところが特徴です。２年生はそろそろ具体的な学校、企業を話題にできるように準備を進めていきましょう。今年受け付けた求人票などを見たい場合は進路資料室を活用してくださいね。

３年生、進路決定おめでとう！！

《四年制大学合格　３名》

弘前医療福祉大学　保健学部　医療技術学科　言語聴覚学専攻／
八戸工業大学　工学部　工学科　建築・土木工学ｺｰｽ／
専修大学　商学部　マーケティング学科

《短期大学合格　１名》

青森中央短期大学 食物栄養学科

《専門・各種学校合格　１１名》

青森県ﾋﾞｭｰﾃｨｰ＆ﾒﾃﾞｨｶﾙ専門学校　美容科／東奥保育・福祉専門学院 保育科／
八戸理容美容専門学校 美容科（２名）／盛岡医療福祉ｽﾎﾟｰﾂ専門学校　こども未来学科／
盛岡ﾍﾟｯﾄﾜｰﾙﾄﾞ専門学校　ﾍﾟｯﾄ美容ﾄﾘﾏｰ科／仙台リハﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ専門学校　理学療法学科／
宮城調理製菓専門学校　ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽｷｭﾘﾈｰﾙ科　ﾎﾃﾙ･ﾚｽﾄﾗﾝ･ﾌﾞﾗｲﾀﾞﾙ･ｻｰﾋﾞｽｺｰｽ／
専門学校日本ﾃﾞｻﾞｲﾅｰ芸術学院　ｺﾐｯｸｲﾗｽﾄ科／東京ｴｱﾄﾗﾍﾞﾙ･ﾎﾃﾙ専門学校　英語ｷｬﾘｱ科
ｷｬﾘｱﾃﾞｻﾞｲﾝｺｰｽ／青森県立むつ高等技術専門校　建築施工科　２年ｺｰｽ

《公務員就職　１名》

青森県警察官Ｂ

《県内民間就職　１３名》

イマジン株式会社／株式会社青森クリエイト（２名）／ 株式会社ジェイテック（２名）／
株式会社永木精機　六ヶ所村工場／株式会社マエダ／日本原燃株式会社（５名）／
日本テクサ株式会社　青森事業所

世の中には様々な学校があります。しかし、少子化の影響などで学生募集に苦労している専門学校や無認可校が増えているようです。学生募集に力を入れるのは学校側の努力として当然ですが、中には生徒と直接LINEでやり取りするような、不適切なことをする学校もあるようです。

✉オープンキャンパス、次はいつ参加できますか？限定品の化粧品サンプルをお渡ししたいのですが……

こんな連絡が来たら、つい「〇月×日に参加できます！」などと返信してしまいますよね。しかしこの生徒、約束した〇月×日、化粧品サンプルはもらえなかったようです。するとまた連絡が来ます。

✉先日渡せなかった化粧品サンプル、取り置きしてあります！次はいつ参加できますか？

このように、生徒との距離を縮めて入学者を半ば強引に確保しようとする学校が、実際にあります。一斉送信で案内されるだけならば問題ありませんが、やり取りを求める学校は怪しいと思った方がよいでしょう。心配な方はご相談ください。

あなたは　大丈夫？

ある３年生の物語

８月某日の夕方、私は机に向かっていた。右腕が疲れている。机の端には大量に積まれた紙があった。隣にいたやつはさっきそれをうまく書き終わったらしく踊りながら帰っていった。お腹がすいた。もう帰りたい。うまくいかない自分に焦りを感じていた。

しばらくしてまたその隣のやつがうまくいったらしく喜びながら帰っていく。先生が来る。「終わったか？」と聞いてくる。「まだです。」と答える。何度この会話を繰り返しただろう。紙を貰う。下書きをする。黒ペンでなぞる。ミスをする。それからしばらく無限のように思える時間が続いた。

数日が経った。その日はその紙の提出の日だった。家でやりますと言って持ち帰った紙は真っ白に近い。案の定先生にＯＫはもらえなかった。迷惑をかけている自分とうまく書くことができない自分に苛立ちを覚える。友達もまだ終わっていないことにびっくりしていた。自分が本当に就職できるのかわからなくなった。その後土日でなんとか提出できそうなものを書くことができた。先生方に申し訳ない気持ちでいっぱいだった。

それから数日後、先生に呼ばれ水色封筒を渡された。これにて私の無限のように感じられた履歴書戦争が終わったのである。